

Cisco FireSIGHT/FirePOWER システム Admin ユーザ パスワードのリセット

目次

[はじめに](#)

[Webインターフェイス アクセスのための管理者ユーザ](#)

[CLI アクセスのための管理者ユーザ](#)

[パスワードを忘れていれば](#)

[パスワードを知り、変更したいと思えば](#)

[ASA Firepower サービスモジュールのパスワードを変えて下さい](#)

概要

この資料は方法で手順を管理者ユーザ ユーザー アカウントのパスワードを変える提供したものです。SireSIGHT システムの管理者ユーザはアドミニストレーター特権があり、削除することができません。Webインターフェイスの管理者ユーザおよび CLI の管理者ユーザはパスワードを共有しません。

Webインターフェイス アクセスのための管理者ユーザ

Webインターフェイスにアクセスするのに使用する管理者ユーザのパスワードを変えるためにこれらのステップを完了して下さい:

1. セキュア シェル (SSH) のアプライアンスの CLI へのログイン。
2. パスワードを変えるためにこのコマンドを入力して下さい: **注意**: 単一 引用符の使用に注意して下さい。二重引用符の使用はパスワードがきちんと設定されないようにしません。

```
admin@FireSIGHT:~$ sudo usertool.pl -p 'admin <password>'
```

注: 望ましいパスワードで <password> を取り替えて下さい。たとえば Firepower (新しいパスワード) に Sourcefire (古いパスワード) から管理者ユーザのパスワードを変更したいと思ったらそしてここに示されているようにコマンドを入力して下さい:

```
admin@FireSIGHT:~$ sudo usertool.pl -p 'admin Firepower'
```

注: パスワードを変えるこの手順は FireSIGHT Management Center によって作成され、外部認証を使用するために設定されない内部ユーザ向けにだけはたります。ログイン認証によって、RADIUS、Microsoft Active Directory、または LDAP のような認証されるあらゆるユーザ向けに、パスワードはそれぞれログイン認証方法によって変更する必要があります。

CLI アクセスのための管理者ユーザ

パスワードを忘れていれば

CLI にアクセスするのに使用する管理者ユーザのパスワードを変えるためにこれらのステップを

完了して下さい:

1. アプライアンスを段階的にリポートして下さい。 FireSIGHT Management Center をリポートするために、システム > ローカル > 設定 > プロセスを選択して下さい。 リポート防御センターの隣にある実行コマンドをクリックして下さい。 それは FireSIGHT Management Center を再起動します。 このステップがアプライアンスからログアウトすることに注目して下さい。



管理対象装置を再起動するために、> デバイス管理、クリックします再起動したいと思うデバイス名を、クリックし Devices タブを、クリックしますグリーン アイコンを『Devices』を選択して下さい。 それは管理対象装置を再起動します。

System

Model:

Serial:



注:

SireSIGHT システムのユーザインターフェイスが付いている X-シリーズか ASA FirePOWER デバイスをシャットダウンするか、または再起動できません。 FireSIGHT Management Center の Web インターフェイスにアクセスできないか、または管理対象装置が登録されていないければ、 FireSIGHT Management Center の Web インターフェイスが付いている管理対象装置をリポートできません。 そのケースでは、管理対象装置の CLI にアクセスし、シェルのこのコマンドを入力できます:

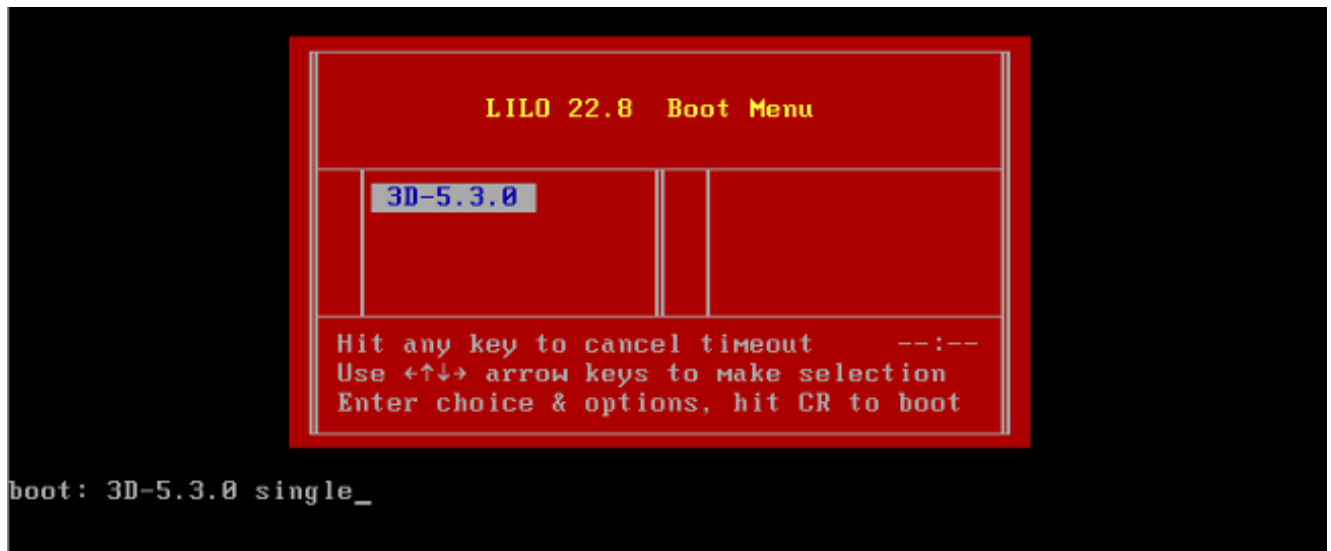
```
> system reboot
```

注意: それはリセット/電源ボタンが付いているアプライアンスをシャットダウンするか、または電源コードをプラグを抜けばシステム データベースを破損する可能性があります。

2. アプライアンスが起動し始めたら LILO ブート メニューで秒読みを取り消すためにキーボードのキーを押して下さい。
3. このラインをブート プロンプトで入力し、シングル ユーザ モードに (起動後) 入るために Enter 鍵を押して下さい。

```
boot: 3D-5.3.0 single
```

注: アプライアンスが、動作するソフトウェア バージョンに依存はブート メニューの別のイメージが表示されるかもしれません。 システムでインストールされるイメージの名前とこの例のイメージ名を取り替えて下さい。



4. システムがブートアッププロセスを完了し、プロンプトを与えたら、管理者ユーザ ユーザ アカウントのパスワードを変更するためにこのコマンドを入力して下さい:

```
bash-3.2# passwd admin
```

```
New UNIX password:
```

```
Retype new UNIX password:
```

パスワード変更が正常である場合、この例と同じような確認を受け取ります

```
:
```

```
bash-3.2# passwd admin
New UNIX password:
Retype new UNIX password:
passwd: password updated successfully
bash-3.2# _
```

パスワードを変更するように試みるときこのような警告を受け取るかもしれません。それはパスワードが辞書に現われるか、または連続した繰り返す文字を含むワードである場合もないので現われます。

```
BAD PASSWORD: it is based on a dictionary word
```

または

```
BAD PASSWORD: it does not contain enough DIFFERENT characters
```

5. このコマンドでアプライアンスを再度リブートして下さい:

```
bash-3.2# reboot
```

今回は *LILO* ブート メニューの秒読みを停止させないし、システム ブートをいつも通り可能にしました。

パスワードを知り、変更したいと思えば

管理者ユーザのパスワードを知り、それを変更したいと思う場合これらのステップを完了して下さい:

1. admin として SireSIGHT システムの CLI へのログイン。

2. コマンド

```
admin@FireSIGHT:~$ sudo passwd admin
```

3. ルートアクセスに特権を上げるために現在の管理者ユーザ パスワードを入力して下さい。
4. 新しい管理者ユーザ パスワードを入力し、再びタイプして下さい。

注: パスワード変更の間、のためのメッセージを受け取る場合: 、それを無視するために `sudo` 使用できます。ただし、Cisco はより多くの複雑なパスワードをセキュリティの理由から使用するために推奨します。

```
admin@virtualdc53:~$ sudo passwd admin
Password:
New UNIX password:
BAD PASSWORD: is too simple
Retype new UNIX password:
passwd: password updated successfully
```

ASA Firepower サービスモジュールのパスワードを変えて下さい

注: CLI の管理者 パスワードを、直接シリアル接続が FirePOWER ハードウェアモジュールに変えるために必要となります。

ASA 5555-X シリーズ (ソフトウェアモジュール) による ASA 5512-X

デフォルトパスワードに FirePOWER (SFR) モジュールの管理者ユーザをリセットするために ASA のこのコマンドを入力して下さい:

```
ciscoasa# session sfr do password-reset
```

ASA 5585-X (ハードウェアモジュール)

モジュール 1 の SFR 例をシャットダウンするためにこのコマンドを入力して下さい:

```
ciscoasa# session 1 do password-reset
```